

1000m級の山々が連なる足摺宇和海国立公園黒尊山系
四季折々の「顔」。

八面山



春から初夏にかけて、頂上付近では人知れずツツジにシャクナゲが精一杯に花を咲かせて自然の中で自由を謳歌しています。



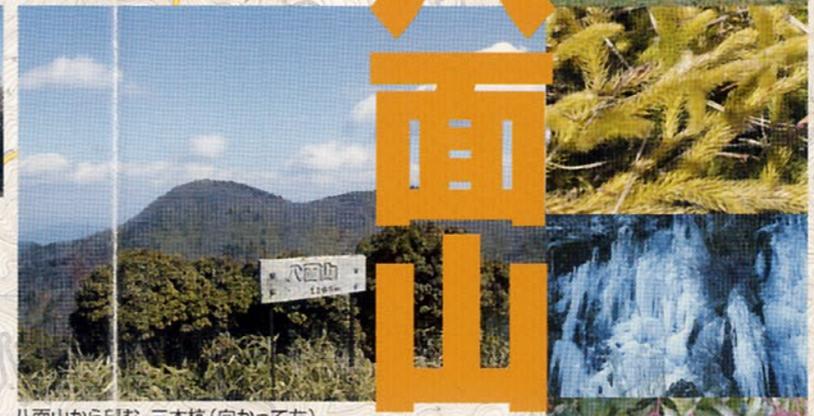
夏山、輝く緑が新鮮な酸素を造りながら、空を目指して、雲を真似して沸き上がります。



燃える秋、紅葉を求めて山を訪れる人々に、色鮮やかな自然の芸術を見せてくれます。



雪がふると、全ては眠ったように息をひそめます。静かに耐えながら春の準備をします。



八面山から望む、三本杭(向かって左)



一生懸命に登った山頂からの展望は、あなただけの宝物。



自然保護とマナーについて

手付かずの自然が残る素晴らしい登山ルートは、希少な野生動物や植物の宝庫です。ゴミは持ち帰るなどマナーを必ず守りましょう。尚、初心者の方にも比較的安全なコースですが、服装や履物など充分に考慮して安全な登山を楽しんでください。

車で

口屋内～黒尊(神殿橋) (約25km)約35分
 神殿橋～若葉橋 (約5km)約9分
 若葉橋～鹿のコル (約8km)約16分
 口屋内～宇和島(JR駅) (約58km)約90分

徒歩で

鹿のコル～猪のコル 約40分
 猪のコル～八面山 約20分
 八面山～熊のコル(下り) 約15分
 熊のコル～三本杭(上り) 約30分
 熊のコル～紅葉橋(下り) 約60分